

# たのしめるか。

湘南ベルマーレは、すべてのチャレンジする人の成長を支え、夢と感動を提供したいと考えています。

湘南ベルマーレのサッカーは、いつも全力だ。それは、チームメンバーやスタッフサポーターに支えられ、安心してチャレンジできる信頼の証。

この湘南で活動するすべての人が、スポーツも、仕事も、遊びも、全力で「たのしめるか。」を体現できるように。

いま、チャレンジを妨げる要因のひとつとして、地球環境の変化・高齢化等による熱中症のリスクが挙げられます。

ここ湘南を、熱中症のリスクの心配をせず、みんなが"夢中"になってチャレンジできる地域に。

湘南ベルマーレはパートナーの皆様とともに、湘南地域に不安のない環境を育む熱中症予防プロジェクトを開始します。

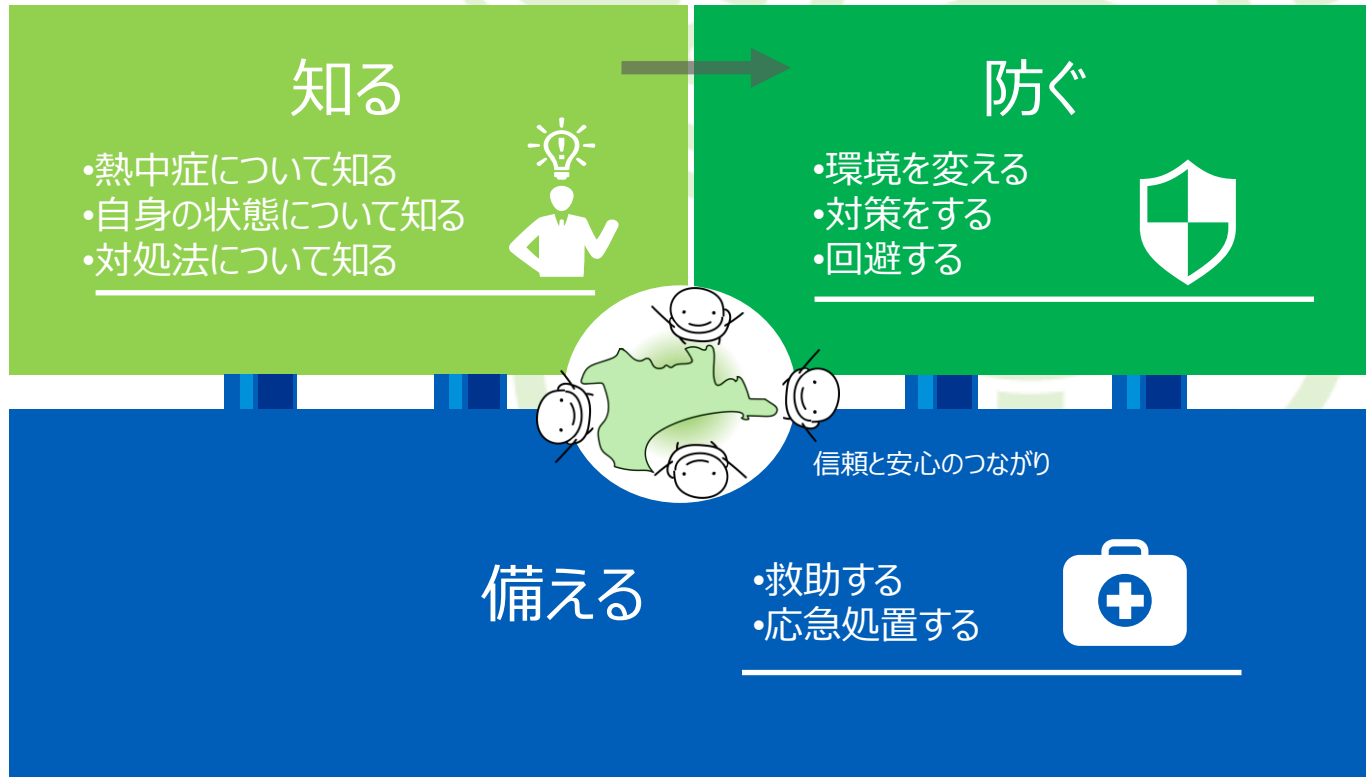


たのしめるか。

# プロジェクトの目的

## 湘南地域の企業や自治体の繋がりを育み 熱中症に対する新しいサービスを生み出す

地域の知る・防ぐ・備えるという行動習慣をテクノロジーを活用しながら醸成し、  
熱中症に対する不安を解消することで、誰もが全力でチャレンジできる地域を目指す





たのしめるか。

# サービスおよび関連ステークホルダーイメージ

## テクノロジーを活用した対策イメージ

## 関連分野

### 知る

- ・熱中症について知る
- ・自身の状態について知る
- ・対処法について知る

- ・各地域や個人にパーソナライズされた情報提供
- ・リアルタイムデータに基づく情報提供やアラート
- ・万が一に備えるための情報やエリア情報

- ウェアラブル
- 生体情報
- 労務管理SaaS
- Location Data

- お天気データ
- 需要予測AI
- Open Data

### 防ぐ

- ・環境を変える
- ・対策をする
- ・回避する

- ・IoTなどのスマート家電による空調調整
- ・自動販売機や移動販売を利用した事前・事後対策
- ・需要予測を利用した回避策

- ウェアラブル
- 衣料
- 食品・飲料
- MaaS

- 生体情報
- 需要予測AI
- IoT

### 備える

- ・救助する
- ・応急処置する

- ・緊急時の判断支援
- ・需要予測を利用したリスク連携と最適配置
- ・地域コミュニティやアラートによる見守り

- ウェアラブル
- Open Data
- MaaS

- 生体情報
- 需要予測AI
- IoT



# 本プロジェクトに関わる価値

たのしめるか。

当プロジェクトへのご協賛により、以下のような支援を通して事業開発の構想フェーズを伴走します。  
社会実装を見据えた支援を受けることができるため、事業開発を次のステップ（実証フェーズ）へ進める推進力を獲得することができます。

#	種別	得られる価値	内容
1	権益・メリット	テーマ決定権利	熱中症に関して自社の収益に直結するテーマを選択でき、検討に向けた支援を受けることができる
2		専門家からのレクチャー	日本気象協会 & 国立循環器病研究センターによる熱中症に関する最新のレクチャーを受けることができる
3		事業推進の機会	事業開発に必要なアクティビティに関するワークショップ（月2回程度）を受講でき、この中で検討を加速させることができる
4		企業マッチング	自社だけではサービス構築が困難な場合の協業企業候補として、また、様々な視点からのアイデアを得られるパートナーとして、当該事業を賛同し伴走してくれる企業(Techスタートアップ等)とマッチングできる
5		集客・PRブランディング	スポーツチームの影響力やIPを活用することで、様々なステークホルダーに対する集客(実証フェーズ)や、取り組みを発信することができる
6	事務局(PMO)支援	マッチング支援	貴社の想定するソリューションと相乗効果を創出できそうなTech系企業とのマッチング支援を受けることができる
7		市場調査等リサーチ支援	ワークショップを通じ、必要であろうと判断された市場調査等のリサーチについて一部支援を受けることができる (無償ソースをベースとする調査に限る。ボリュームは要相談。)
8		簡易収支計画策定支援	策定/設計におけるフレームワーク提供、およびワークショップにて作成方法のレクチャー含む検討に向けたファシリテーションの支援を受けることができる
9		パイロットスタディ設計支援	
10	事業計画策定支援		

既に実績のある  
取り組みとの連携  
(詳細後述①)

詳細後述②



たのしめるか。

# 参考①：湘南会議との連携

当プロジェクトは湘南会議との連携により推進していきます。

## 第一期 「メタボ」

### 第一期「湘南会議」：未病改善のための2つのビジネスモデル構築

「湘南会議」は、未病のビジネス化を目指した民間企業が共創するコンソーシアムで、アフラック生命保険、SOMPOホールディングス、武田コンシューマーヘルスケア、武田薬品工業、電通、日本生命保険、ライオン、RIZAPグループの8社が参加し、2018年12月より集中的な議論を開始しました。

## 第二期 「認知症」

### 湘南アイパーク、民間企業の共創による3つの認知症ビジネスモデルを発表

「第二期 湘南会議」：認知症と共生する社会を創るためのビジネスモデル

## 第三期 「周産期うつ病」

### 第3期湘南会議「周産期うつ病」をテーマとして本日発足

- ヤンセンファーマ株式会社の単独スポンサーで、8社が参画して集中的な議論を開始





# 参考②：湘南ベルマーレの提供価値（1/2）

たのしめるか。

新規事業開発においては、検証の場とともに顧客（ユーザー）開拓が重要になります。  
湘南ベルマーレとの連携により、社会性の高い発信が可能となり、ESG時代の事業開発を加速することが可能と考えます。

ご提供できるもの





たのしめてるか。

## 参考②：湘南ベルマーレの提供価値（2/2）

“湘南ベルマーレの持つ顧客ネットワークを活用”することで、

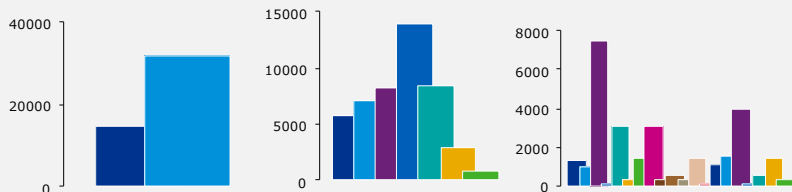
- 7万人のファンデータをもとに、検証対象のセグメント（年齢、居住地など）を絞って、リーチすることが可能となります。
- また、スタジアム来場者を対象にすることで、一度に大勢（約1万人）に対して、検証をすることも可能です。

### ファンデータ活用イメージ

データベースを活用することで、様々な層にリーチすることが可能となり、実証テーマによらず、精緻な検証を実現

7万人のファンデータベース  
性別、年齢、居住地など、ファン情報をユニークに管理

検証が必要なセグメントでデータを抽出（例）



30~40代のxx地域在住の男性を対象とした検証を行う(例)  
など実証テーマに沿ってデータベースからセグメントを抽出可能

### スタジアムを活用した実証実験事例

スタジアム来場者を活用することで、一度に大人数に対して実証することが可能

事例：デジタル活用による熱量可視化実証実験

- 満員での実証（約13,000人）
- スタジアム活用という話題性もあるため、様々なメディア獲得も見込める

PR TIMES プレスリリース・ニュースリリース  
Top | テクノロジー | モバイル | アプリ | エンタ

ウフル、湘南ベルマーレの主催試合にてIoTを活用した観客の熱狂度の見える化および熱狂度を活用したアクティビティを実施

サポーターと共にデータを活用し、スタジアムの一体化を目指します

株式会社ウフル

2019年7月12日 15時00分

株式会社ウフル（本社：東京都港区、代表取締役社長CEO：園田 幸 以下、ウフル）は、スポーツ×IoT事業で研究・開発中であるスタジアム・アリーナにおける観客の熱狂度見える化および取得した熱狂度を活用したアクティビティを、株式会社湘南ベルマーレ（本社：神奈川県平塚市、代表取締役社長：水谷 尚人 以下、湘南ベルマーレ）が運営する湘南ベルマーレのリーグ公式戦にて実施することとなりました。

Bellmare





たのしめるか。

# 参加企業関係性イメージ

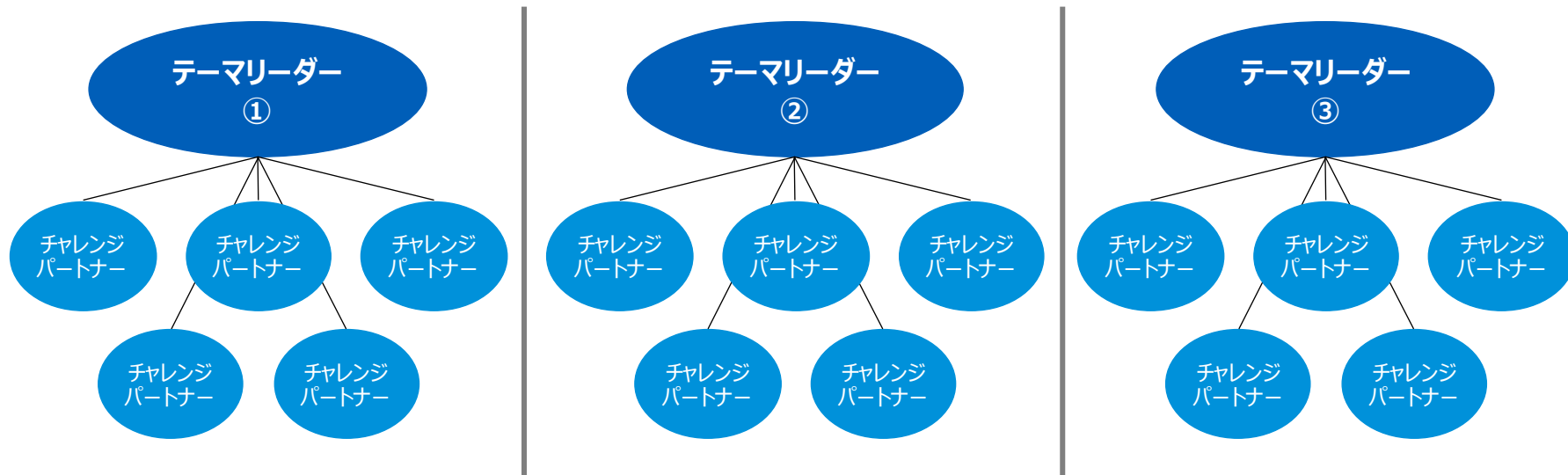
## テーマリーダー

熱中症に関連するビジネスをしている／広げたい／創出したい企業  
熱中症対策領域で「技術」「サービス」「知識」「ネットワーク」のいずれかで強みを持っている

## チャレンジパートナー

Tech系企業※主にスタートアップ企業を想定  
熱中症対策ソリューションを検討するにあたり、自社の「技術」「サービス」との連携することによって、さらなる価値創造の可能性をもつ

## 事務局



- 前提として、当プロジェクトとしての秘密保持を締結しつつ、ソリューションやビジネスモデルの検討にあたっては、テーマリーダー毎にグループを分け、他のテーマリーダーに対して情報漏洩を防ぐような進め方を予定。
- チャレンジパートナーについては、1社から複数名参加しそれぞれのテーマに跨って参加することも想定。